

◆令和6年度1年生 スケジュール◆

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
公立 就学支援金	申請	R6.4~6月分	認定	申請	R6.7~R7.6月分	認定	※認定された場合、各家庭から授業料を納めていただく代わりに、学校が国から支援金を受け取ります。					
私立 就学支援金	申請	R6.4~6月分	認定	申請	R6.7~R7.6月分	認定	※認定された場合、就学支援金が学校に支払われ、授業料に充当されます。					
私立 授業料等軽減補助金							申請				軽減	
共通 奨学給付金	申請	認定支給	早期支給(年額の1/4分を支給)	申請	認定・支給	残りの3/4額の申請が別途必要						
共通 各奨学金	申請	認定	前期分貸与	申請	認定	後期分貸与						
共通 福祉資金(ほか)	貸与型 随時受付・貸与											

よくある Q & A

- Q 就学支援金と奨学給付金の両方を希望する場合、それぞれ別に申請するのでしょうか?
- A はい。就学支援金は授業料への支援分、奨学給付金は授業料以外の教育費支援であり制度が異なるため、それぞれ申請をしてください。
- Q 奨学給付金は、既に上の子が高校生で受給していれば、下の子が入学した時に自動的に2人分をもらえますか?
- A いいえ。生徒1人につき1件の申請をしてください。同じ高校に通う場合でも必要です。
- Q 保護者等が奈良県に住んでいますが、子は県外の高校に通っています。その場合はどうしたらいいですか?
- A 就学支援金は学校所在地の都道府県、その他の支援は奈良県の制度が利用できます。

各制度の詳しいご案内は…

高等学校等就学支援金
制度全般については文部科学省ホームページをご確認ください。
初等中等教育局 修学支援・教材課 高校修学支援室
文部科学省 高校生の修学支援

高校生等奨学給付金
文部科学省 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

高等学校授業料等軽減補助金
文化・教育・くらし創造部 教育振興課 0742-27-8347
奈良県 軽減補助金

高等学校等奨学金
教育委員会 学校支援課 0742-27-9859
奈良県 奨学金

母子父子寡婦福祉資金
お住まい
奈良市 奈良市子ども育成課
奈良市 市町村の母子福祉担当課
以外 又は 奈良県中和福祉事務所
奈良県吉野福祉事務所

生活福祉資金貸付制度
福祉系高校修学資金貸付事業

市町村社会福祉協議会 もしくは
奈良県社会福祉協議会 生活支援課

奈良県 社会福祉

中学3年生及び保護者等の方へ

進学を考えるときに知っておきたいこと

高校生等への 修学支援

教科書も
有料だよな？

うち、
ひとり親だけど…

高校進学！
実はお金が心配…

私立行けるかな？

授業料無償化って？

高校生活って、このくらいお金がかかるんです。

公立高校 入学後の1年間		私立高校 入学後の1年間	
授業料	118,800円	授業料等	570,000円
授業料以外の学校納付金 (生徒会費・PTA会費など)	40,127円	授業料以外の学校納付金 (生徒会費・PTA会費など)	115,618円
教科書・学用品・修学旅行・校外学習など	81,480円	教科書・学用品・修学旅行・校外学習など	103,869円
制服・通学費用	91,169円	制服・通学費用	129,155円
教科外(クラブなど)活動費ほか	44,365円	教科外(クラブなど)活動費ほか	54,304円
およその必要総額	375,941円	およその必要総額	972,946円

令和3年度 文部科学省「子供の学習費調査」を参考とした目安額

でも!

高校等への進学後も安心して教育が受けられるよう
国や奈良県では様々なサポートをご用意!



Open →

令和5年8月末時点の情報につき、令和6年度は変更となる可能性があります。

Start! **どんなサポートがあるか見てみよう!**

各支給制度は併用が可能です。ただし貸与型はいずれか1つに申し込み可。 [貸与型]

まずは授業料が心配 → **高等学校等就学支援金** (公立/私立)

私立は何かとお金が… → **授業料等軽減補助金** (私立)

授業料以外のサポートはある? → **高校生等奨学給付金** (公立/私立)

さらに教育費の支援を必要とする方へ → **高等学校等奨学金 ほか** (貸与型)

※各制度の説明は、令和5年8月末時点の情報に基づいていますので、令和6年度は変更となる可能性があります。

公立 84%・私立 72%の高校生が受給!

高等学校等就学支援金 (公立/私立) **高校授業料を支援します**

各家庭で納付すべき授業料を支援する国の制度です。

◆支援内容
 公立…授業料相当額を支援 (実質無償)
 私立…年間最大 396,000 円を支援
 ※就学支援金は学校に支払われ、授業料に充当されます。

◆所得要件
 保護者等の「課税標準額 (課税所得額) × 6% - 市町村民税の調整控除額」の合算額が **304,200 円未滿**

世帯年収目安 両親の一方が働き、高校生 + 中学生の4人家族の場合で約 **910 万円未滿**

①申請 ②提出 ③審査・支払

家庭 → 学校 → 県

私立へ通う人の強い味方

授業料等軽減補助金 (私立) **就学支援金だけでは足りない分をサポート**

私立高校の授業料や施設整備費等を軽減します。

◆対象要件
 ・保護者等が奈良県内に住所を有していること
 ・生徒が奈良県内の私立高校等に在籍していること
 ・申請年度の保護者等の県民税・市町村民税所得割額の合算額が 85,500 円未滿であること

①申請 ②補助金手続 ③補助金 ④軽減

家庭 → 学校 → 県

世帯年収目安 約 **380 万円未滿**

低所得世帯への支援

高校生等奨学給付金 (公立/私立) **授業料以外の教育費を支給します**

授業料以外の教育費の負担が重い**非課税世帯(※)**を対象に支給する返還不要の給付金です。

※「県民税所得割額」・「市町村民税所得割額」がどちらも0円

◆所得要件・支給額

	生活保護 (生活扶助) 受給世帯	非課税世帯 ※左記を除く
公立	32,300円	117,100円~143,700円
私立	52,600円	137,600円~152,000円

所得や子どもの人数等世帯の状況により支給額が異なります。非課税世帯の通信制は別途。

①申請 ②とりまとめ ③県から家庭へ直接振り込み

家庭 → 学校 → 県

◆①県外の私立高校に通う方は直接県に申請。
 ※③は学校が代理受領する場合があります。

世帯年収目安 非課税世帯…約 **270 万円未滿**

学びに関することの全てに利用可能!

奈良県高等学校等奨学金 (貸与) (公立/私立) **学ぶための費用を無利子で貸与**

勉強意欲がありながら経済的な理由で就学が困難な生徒に対し、一定の金額を**貸与**しています。
 「修学支援」「育成」の2種類があり、**将来返還が必要です。**
 ※高等学校等就学支援金・高校生等奨学給付金との併用が可能です。

◆貸与要件
 修学支援：世帯収入が生活保護基準の1.5倍以内
 育成：成績評定平均3.0以上、世帯収入が生活保護基準の1.5倍以内
 ただし意欲のある生徒は生活保護基準の3.0倍以内
 共通：親権者が奈良県内に在住であること

<貸与月額>		自宅通学	自宅外 (5,000円加算)
生活保護	国公立	5,000円	10,000円
世帯	私立	17,000円	22,000円
その他	国公立	18,000円	23,000円
	私立	30,000円	35,000円

ひとり親家庭向け融資

母子父子寡婦福祉資金 (貸与) (公立/私立) **頑張るみんなを応援**

ひとり親家庭の経済的自立を応援するための貸付をしており、**将来返還が必要です。**

◆貸付要件
 対象者：配偶者のいない女子(男子)で、現に児童(20歳未滿)を扶養している者またはその児童
 所得基準：なし
 特記事項：第三者の連帯保証人が必要

資金名	内 容	貸付限度額 (月額)		貸付期間	利子	
		自宅通学	自宅外通学			
修学資金	高等学校、大学、大学院、高等専門学校または専修学校に就学させるための授業料、書籍代、交通費等に必要資金	高等学校 国公立	27,000円	34,500円	修学期間中	無利子
		専修学校(高専課程) 私立	45,000円	52,500円		
		高等専門学校 国公立	31,500円	33,750円		
就学支度資金	就学、修業するために必要な入学金、被服、くつ、靴等に必要資金	高等学校 国公立	150,000円	160,000円	一括	無利子
		専修学校(高専課程) 私立	410,000円	420,000円		
		高等専門学校 国公立	410,000円	420,000円		
		私立	580,000円	590,000円		

貸与型はこの他に、生活福祉資金貸付制度(教育支援資金)、福祉系高校修学資金貸付事業 等があります。

保護者の年収目安と支援金額 [年額] **公立高校編 (全日制)** ※定時制・通信制は支援金額が異なります。

年 収 目 安	就学支援金	奨学給付金	奨学金ほか
約 590~910 万円	118,800円 ※市村立高校は、学校により異なります。		
約 270~590 万円			
約 270 万円未滿 (住民税非課税世帯)		第1子 117,100円 第2子以降 143,700円	自宅 216,000円 自宅外 276,000円
生活保護世帯		32,300円	自宅 60,000円 自宅外 120,000円

年収目安は、両親の一方が働き高校生 + 中学生の子がいる4人家族をモデルにしているため、世帯構成によって増減します。

保護者の年収目安と支援金額 [年額] **私立高校編 (全日制)** ※定時制・通信制は支援金額が異なります。

年 収 目 安	就学支援金	授業料等軽減補助金	奨学給付金	奨学金ほか
約 590~910 万円	118,800円			
約 380~590 万円	396,000円			
約 270~380 万円		87,000円		
約 270 万円未滿 (住民税非課税世帯)			第1子 137,600円 第2子以降 152,000円	自宅 360,000円 自宅外 420,000円
生活保護世帯		174,000円	52,600円	自宅 204,000円 自宅外 264,000円